

10月10日 2年生が参加した

「目指せマイスター」プロジェクト

2年生のキャリア教育の一環として「目指せマイスター」プロジェクトが実施されました。県内を中心とした「ものづくり」のプロたちが瑞浪北中に集結し、「ものづくり」の体験や実演を通して、働くことについて教えてくださる貴重な時間となりました。



貴金属装身具では、プレスレットを作りました。



機械加工ではストラップを作りました。

生徒たちは事前に決めた「機械加工」「かわらぶき」「貴金属装身具製作」「左官」「広告美術仕上げ」「電子器具組み立て」「フラワー装飾」の7講座に分かれ、それぞれに体験や実演を通して「ものづくり」や「働くこと」について学びました。



広告美術仕上げでは表札を作りました



左官体験では小手を使って壁塗りに挑戦！

フラワー装飾の講師中西裕子氏は、生徒たちの前で、手際よくアジサイの花束を作ってみせて下さいました。その途中、彼女がフラワー装飾に携わるときに大切にしていることをお話しく下さいました。

「目立つところだけではなく、目立たない部分にも丁寧に取り組むことが大切。」

そうすると、『こんな目立たない部分も丁寧にやったださっているんだ』と相手に思ってもらえるはずです。気もちよく花を受け取ってもらえます。」

目に見える花の美しい部分だけではなく、手で握る花の茎の部分にも丁寧な仕事を決して忘れないプロの技と極意を学ぶことができました。

2年生はこのあと「職場体験学習」に取り組みます。目につく派手な部分ばかりでなく、隠れた部分まで丁寧に取り組むプロの心が前を現場でぜひ学んでほしいものです。